

平成 30 年 10 月 29 日

作成者
取締役事業部長
吉岡正恒

件名：平成 30 年度放課後等デイサービス サービス評価総評

【サービス評価作成のプロセス】

- 平成 30 年 6 月に放課後等デイサービスガイドライン及びサービス評価の趣旨を事業所内で共有する。
- 平成 30 年 7 月より「保護者向け放課後等デイサービス評価表」を説明及び配布する。
- 平成 30 年 8 月より職員全員に「事業所向け放課後等デイサービス自己評価表」を配布して自己評価を行う。
- 平成 30 年 8 月に保護者向けの評価表を集約する。
- 平成 30 年 9 月に事業所向けの自己評価を含め総合的な意見の集約を行う。この機会に保護者向けの意見に対する返答と事業所としての目標達成計画を立案する。

【総評】

今回のサービス評価を初めて実施しました。保護者向けと事業所向けの両面から可能な限り客観的に評価することで、職員が気づかない部分や職員間での放課後等デイサービスに対する再認識につなげることができました。開設したばかりでまだまだ改善事項ばかりが浮き彫りになってしまいましたが、逆に自分たちの強みやできていることも確認できましたので、そこは認めつつ、引き続き謙虚に事業運営に尽力していきます。この場を借りて、保護者向けアンケートにご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。

【今後の取組み】

保護者向け評価表でいただいたご意見全てに返答を実施しました。この文面を全保護者様にフィードバックして今後の方針をお伝えしました。また総合的に課題を抽出しましたので、1 年以内に達成可能な目標をいくつか掲げて全職員で取り組んで参ります。今回、この目標達成計画表をホームページ上に掲載するとともに、一連の評価表の関連資料を毎年保管していきます。